

【アレルギーケア指導外来】のご案内

アレルギー疾患の治療効果がうまくいくためには、治療やケアの継続が重要です。

「最初は毎日薬を塗っていたのに最近さぼってしまう」「下の子が生まれて子どものケアが手抜きになってしまう」「面倒くさくてできない」「吸入のしかたがわからない」「嫌がって食べてくれない」など、やらないといけないことはわかっているにもかかわらず出来ない場合を見受けます。

そんなときは、「できない理由は何か?」「できるために必要なことは何か?」を患者さんと一緒に見直してみます。できるだけ負担を少なく治療、ケアを継続できるサポートを試みています。

こどもは、成長にともなって、自分のからだに関心を持ち、健康意識を持つようになります。そして、少しずつ、自分のからだのケアについて、親御さんにしてもらっていたことを自分でできるようになります。

アレルギーを持つお子様も、病院に行くことや治療の意味を発達年齢に合った理解をして、自分でできるケアを身に付けていくことは必要です。

大きくなって、親御さんから自立してセルフケアが出来るように、子どもさんへのアレルギーケア指導をおこなっています。

アレルギーケア指導 のご案内

小児科外来では、火曜日・水曜日の午後に看護師によるアレルギーケア指導を行っています。

予約制となっております。

ご希望の方はスタッフにお声かけください。

吸入や塗り薬を続けるのはわかっているけどむずかしいなあ

うまくいったり、いけなくなったりしちゃうのよね

学校に行ったら給食が心配。何に気を付けたらいいの？

【 主な指導内容 】

- ◆ アレルギーケアの方法や続けるための相談など。
- ◆ **入園、入学前の準備**のお話
- ◆ お子さまが自分自身で自分のアレルギーのことを理解して治療やケアに自分で取り組めるよう**お子さまへの指導**

